

## 代替大会参加の基本的な考え方について

令和2年6月19日  
広島県高等学校体育連盟  
広島県高等学校野球連盟

### ■ 各校の大会参加の基本的な考え方

大会参加の可否は、生徒、教職員を含めた学校の感染状況等を勘案し、本人及び保護者の意思を尊重し、学校長が判断し責任を持つ。

感染者、濃厚接触者とその家族等に対する偏見や差別につながるような行為は、断じて許されないものであり、参加校は、新型コロナウイルス感染症に関する適切な知識の指導を行うことなどを通じ、このような偏見や差別が生じないようにする。

また、大会への参加、不参加については、生徒及び保護者の意思が大切であり、感染への不安等で参加を見送る生徒の意思が尊重されるよう指導する。

- 1 本人・保護者が大会要項やガイドライン等を確認し、同意の上、大会に参加する。当日体調不良※があった場合は参加できない。また、PCR検査を受ける予定、又はPCR検査を受けた者は、結果が判明するまでは、大会に参加できない。
- 2 大会参加者（部員及び顧問等）に感染者が出た場合、感染者が所属する当該部は、大会に参加できないこととする。
- 3 濃厚接触者は、2週間の自宅待機の後、更に大会への練習期間として2週間を経過するまで、大会に参加できないこととする。
- 4 大会参加者及び役員等は、大会2週間前から大会当日まで体調の記録を行い、県高等学校体育連盟、若しくは県高等学校野球連盟に提出することとし、大会終了後2週間以内に感染の可能性が認められた場合は、速やかに県高等学校体育連盟、若しくは県高等学校野球連盟に報告すること。
- 5 参加校の学校長は、大会申し込みから大会当日までの間、大会参加者及び役員等に感染が発生した場合は、速やかに、県高等学校体育連盟、若しくは県高等学校野球連盟に報告する。

※ 体調不良

検温の結果37.5℃以上の場合、体調が良くない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）は大会会場への来場を自粛する。